

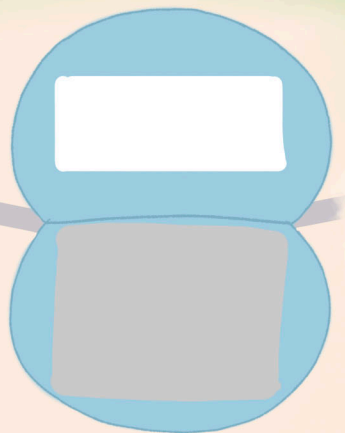
みのわみさこ作

ハリー

のぼうけん



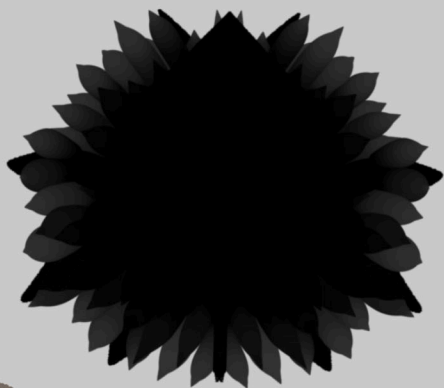
ぼくの名前はハリー
仲間を探す旅人さ



これは見つかるペンダント
近くに探し物があったら
知らせてくれるんだ
するとペンダントが…。

ピピピッ

チカクニ ハリネズミ
ラシキモノ ハッケン



近くに何かを発見したようです

こんな森にいるのかな
そう思いながら歩いていると
トゲトゲした物を見つけました

「あなたはハリネズミですか？」



「いいえ、私は栗のマロンです」

「そっか…この辺りはハリネズミいるかい？」

「この森でハリネズミは見たことないわ」

「わかった、教えてくれてありがとう！」



旅はまだ続きそうだ
そう思っていると

ピピピッ

コノサキ ハリネズミ
ラシキモノ ハッケン



また何かを発見したようです

次こそハリネズミかもしれない！
そう思い茂みの中を進みました
するとそこに誰かがいるようです

あなたはハリネズミですか？



「いいや、おいらはヤマアラシ
ハリネズミと似てるけど違うぜ」

「じゃ、ここにはハリネズミはいないの？」

「ここじゃ見たことないなあ」

「ありがとう！ 他を探して見るよ」



旅はまだ終わらないようです
仲間を見つけることはできるのでしょうか

ずっと探しても見つからない
このまま見つからなかったら
どうしよう



そう嘆きながらとぼとぼ
とぼとぼと歩いていると

あっ！



ハリーは石につまづいて
コロコロ転がってしまいました

あ〜れ〜



ハリーの心は折れてしまいました



**「ペンダントが壊れちゃった
もう、旅もできないよ」**

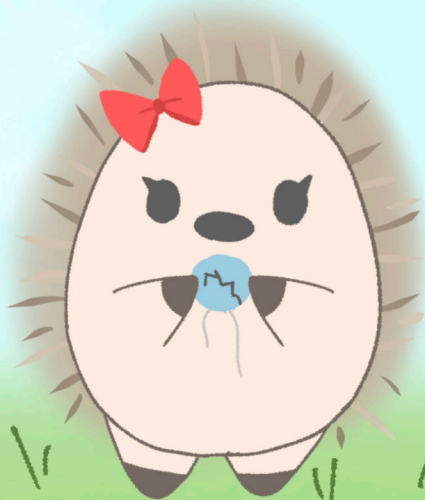
そんなハリーの前に
1匹の少女が現れました

「大丈夫？」

「うん、君は誰？」

「私はハリネズミのレミよ」

「ハリネズミだって!？」




ハリーはレミの言葉を聞き
とても驚きました

「ええ、この先の原っぱに
たくさんのハリネズミがいるわよ」



そう言われ、レミについて行くと



そこにはたくさんの
ハリネズミ達がありました

仲間には本当にいたんだ！

やっと仲間を見つけたハリーは
そこで楽しく暮らしました

めでたしめでたし

